



KANAIWA ONO  
ART PROJECT

# 金石スタジオ 通信

11

金石21世紀美術館が進めている金石大野芸術計画(Kanaiwa Ono Art Project)の活動の拠点となっている金石スタジオ(金石西2丁目17-23)から、毎月みなさまに、最新情報をお届けするニュースレターです。

AIR  
アーティスト・  
イン・レジデンス

## Co.山田くん

パフォーマンス映像  
「みぎわ」上映



撮影：下家康弘

コンテンツポラリー・ダンスのカンパニー「Co.山田くん」は、今年八月、金沢での滞在制作を経て、金沢港クルーズターミナルにて、パフォーマンス「みぎわ」を行いました。待合エリアに、

マスク姿のダンサーたちが静かにたたずむシーンから始まった。パフォーマンスは、徐々に明るい音楽に乗って躍動し、最後には室内と屋外との境界「みぎわ」を、ダンサーたちが波に乗って漂うような情景で幕を閉じました。ターミナル本来の目的であるクルーズ船の就航が休止した状況だからこそ実現しえた、生き生きと緊張感のあるパフォーマンスでした。

ただ、まだ生活に様々なハードルがあるなか、実際にダンスを見に来ることができた方は多くありませんでした。主宰の山田くんはじめ、カンパニーのメンバーは、このような状況下でみなさんに踊りを届けるための方法を考え、パフォーマンスの映像を作ることになりました。滞在中、金沢港に加え、早朝の金石海岸でも撮影を行いました。燦々と

このたび、金沢市主催金沢港開港五〇周年記念「金石大野タウンウォッチ2020」が行われる十一月一四(土)〜一五日(日)に、金石スタジオにてパフォーマンス映像「みぎわ」を初公開いたします。八月のパフォーマンスにお越しになれなかった方はもちろん、お越しくだ



撮影：下家康弘

さった方も、ライブとは一味違う身体表現をぜひお楽しみください。

あわせて、週末に金石スタジオ前で定期開催中の「週末屋台」も、同日程でオープンします。この二日間は、スタジオ前に大野・金石の周遊バスが停車しますので、ご活用ください。(池田あゆみ、金石21世紀美術館アシスタント・キュレーター)

★Co.山田くん「みぎわ」  
上映と週末屋台  
11月14日(土)・15日(日)  
14時〜17時(10分間程度の映像のループ上映)  
※無料(予約不要)

**村上慧**  
11月〜翌3月中旬滞在(予定)  
現在、金石21世紀美術館で個展を開催中のアーティスト、村上慧さんが、この冬金石に滞在します。

村上さんは、東日本大震災をきっかけに、発泡スチロールを素材にした自作の家を担いで歩き、国内外で移住を繰り返すプロジェクト「移住を生活する」を開始しました。震災当時、武蔵野美術大学で建築を学んでいた村上さ



2018年8月30日石川県金沢市 photo: TAMURA Can

さんは、当たり前のように家賃を払い生活している、その社会の地盤が思っている以上に脆いものであるという事実を突きつけられ、自分の「住み方」を作るところから始めてみようと思ったといえます。

二〇一四年、小さな家の絵を描き、その絵の通りに、自分が眠れる最小限の大きさの家を作りました。そして現在まで、自作の家を肩に背負って運びながら移住生活をしています。

村上さんは、これから約五ヶ月間、金石レジデンスに移住します。金石の住民として皆さんと関わりながら、生活することや家について、考えていきたいと思えます。

PP  
パブリック・  
プログラム

週末屋台

レポート

紙芝居+パパイヤ屋  
byドリサカ研究所

九月五日(土)に紙芝居屋 & パパイヤ屋として出店させていただきました。紙芝居屋としての出店は決まっていたのですが紙芝居だけで数時間やり切るのは厳しいと判断して、場つなぎとして思い付く限りの品物も出品しようということになりました。

「どうかしているもの・人の調査研究」を活動指針としている「ドリサカ研究所」という団体として出店としました。「週末屋台」というコンセプトが「どうかしてこの世」だろっということで、個人としてではなく、ぜひ研究所として参加すべきだということになり、もう一人のメンバー(二人のみの研究所)であるMDリを共同店長として誘いました。

クの原液や黒砂糖を当日開店時間ギリギリに到着するタイミングに送ってもらい現地直送感を確保して出品。研究所オリジナルのフレグランスやミニトートバッグもこの日に間に合わせて自作して出品しました。

沖縄からの品物はもちろん、「美少女伝説」等のネーミングが受けたフレグランスや、研究所イベントとして開催した先史洞窟壁画講演会に因んだペンギンの壁画刺繍を



施したミニトートバッグといった品物はほぼ完売。紙芝居は、MDリの彼氏について描いた「おはよう!いきりょうくん」、神社の階段でたむろする猫を扱った「ぬしとおんなのこ」のオリジナル二作

をお客さんが集まるタイミングで実演しました。シュール!という声やお口ポカーンな小さなお友だちのリアクションが楽しかったです。

こうして振り返ると、脈絡のない品目の混沌さ加減という出店実態といい、「どうかしているもの・人の調査研究」を謳う自分たちが一番どうかしているのではないかとこの結論に至り、赤面した次第です。

金石スタジオの方達の寛容さに随分と助けられた気がします。また機会がありましたら、さらにどうかしている度を高めて出店したいものだと思います。(ドリサカ研究所・K坂)



てくてく散歩路 vol.3

地域コーディネーターが金石・大野エリアを散策して見つけた気づきをお届けします。



金石の案内人「みやのこしこまち」は地域の歴史や文化を学び伝える団体です。ユニフォームはピンクのポロシャツ! かないわ銭五を拠点に町内外の方向けの案内ツアーをしています。先日行われた「金石文化財モニターツアー(主催: 金沢市)」では大野湊神社や本龍寺、金石こまちなみ等を巡りました。

普段、地域に目を向けて町歩きをすることがないので、なんとなく知っていることや見落としていたことに目を向ける機会となりました。活動的な「みやのこしこまち」! 今後目も離せません。(河合紗那、地域コーディネーター)

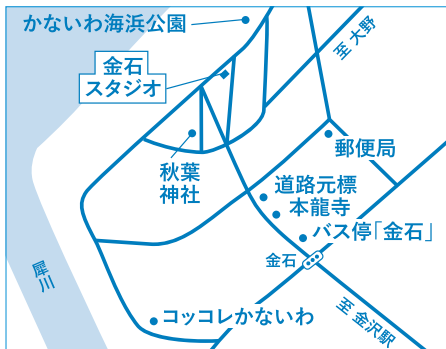


金石スタジオ

金石西2丁目17-23

バス停「金石」から歩いて5分、海岸通り沿いです。公共交通機関や徒歩、自転車などをご利用ください。

スタジオ常駐は、毎週土曜の13時~17時です。



金石スタジオ  
情報発信中!



Instagram



facebook